

	男性	女性	計	世帯
12月1日	90,468	89,103	179,571	82,925
11月1日	90,366	89,033	179,399	82,864



3.11東日本大震災を教訓に

日野市地域防災計画(素案)がまとまりました

～ご意見をお寄せください

市では、東日本大震災を教訓に、「自助・共助」と「公助」の協働による災害に強いまちづくり・減災に取り組むまちづくりを目指して、8年ぶりに地域防災計画を修正します。

このたび、素案ができましたので、ぜひ、皆さまのご意見をお寄せください。

問合せ先 防災安全課

地域防災計画とは

地域防災計画とは、市および消防署、警察署などの防災関係機関の職員などが委員を務める市防災会議が作成し、必要があるときに修正するものです。

今回の修正は、平成24年に東京都が新たに公表した「首都直下地震等による東京の被害想定」、国の防災基本計画および東京都防災計画が修正され、日野市の被害想定や役割も大きく変わったことなどによるものです。

今後、この計画を基に具体的なマニュアルを整備していきます。

自助、共助、公助のイメージ

地域防災には以下の3つの「助」が必要です。

自助

災害に備え、備蓄の推進や住宅の耐震化など自宅や家族の安全確保のための取り組みを行います。

共助

自治会や自主防災組織などは、地域での初期消火や助け合いによる地域住民の安全確保の取り組みを行います。

公助

災害から市民の安全を守るための各種仕組みの整備や自助と共助を支える取り組みを行います。

修正素案の概要

日野市で被害が最も大きいと想定される「立川断層帯地震」を基本として、東日本大震災などの教訓や市の地形的特徴、被災地支援に赴いた市職員の経験などを反映させています。

計画(素案)の構成

改 震災編 地震災害に係る予防・応急・復旧対策	改 風水害編 風水害に係る予防・応急・復旧対策	改 東海地震対策 東海地震の警戒宣言が発令後、地震発生までに実施する対策など
新 原子力編 放射性物質の漏えい・流出を伴う事故発生時の対応	新 火山編 富士山などの大規模噴火への対策	新 大規模事故編 大規模事故発生時の対応

立川断層帯地震と多摩直下地震における、日野市の被害想定概要 (冬・18時・風速8m/秒の場合)

出典：首都直下地震等による東京の被害想定報告書（東京都防災会議地震部会 平成24年4月）

予想される地震	死者	負傷者 (うち重症者)	避難者	建物倒壊 (全壊)	焼失棟数
立川断層帯地震	170人	2,078人 (331人)	63,534人	3,314棟	1,839棟
多摩直下地震	130人	1,685人 (249人)	43,635人	2,476棟	1,473棟

この数字を少しでも減らすために、地域防災計画を修正します。

計画(素案)に盛り込んだ主な施策

- 災害時医療体制 (新規)
 - ・広域搬送体制の整備
 - ・市立病院の役割の明確化
 - ・医薬品卸業者との協定
- 要配慮者対策 (新規)
 - ・福祉避難所、思いやりスペースの新設
- 女性の視点を大切にされた避難所運営方法 (新規)
- 自主防災組織の育成支援 (充実) など



閲覧・ご意見提出方法

素案は、12月19日(木)～1月16日(木)に市防災情報センター内防災安全課、市内各図書館、市政図書室、七生支所、豊田駅連絡所でご覧になれます(市ホームページからダウンロード可)。

提出方法

12月19日～1月16日(必着)に郵送、FAX、Eメールまたは電子申請で。「地域防災計画(修正素案)への意見」を表題とし、ご意見、住所、氏名、電話番号を記入

問合せ先

〒191-0016 神明1-11-16 防災情報センター 防災安全課 地域防災計画修正係 (☎587-5666) bousaianzen@city.hino.lg.jp

今月の納期

- 国民健康保険税第6期
- 固定資産税・都市計画税第3期

納税課

日野の冬フェスタ2013

手作りイルミネーション開催

問合せ先 産業振興課

市民、学生、児童、企業の協力を得て、商用電力を使用しないイルミネーションを実施します。冬の夜空を彩る手作りのイルミネーションをお楽しみください。

●日時・場所

市役所前市民プラザ会場
12月18日(水)～25日(水)午後5時～8時30分※18日は午後5時30分から点灯式

●主な作品

- ・メインイルミネーション(明星大学による会場デザイン)
- ・学生作品(明星大学、杏林大学、日野工業高等学園、実践女子大学の学生による作品)
- ・児童作品(市内児童館の子どもたちの作品)
- ・企業作品(三菱東京UFJ銀行日野市役所支

- 店、多摩動物公園、東京ガス)
- ・公募市民作品
- ・電飾ミニトレイン※12月24日(火)のみ運行

●主催

日野の冬フェスタ2013実行委員会

●協力

日野市、日野青年会議所、日野市観光協会、日野市商工会、ふだん着でCO₂をへらそう実行委員会、明星大学、杏林大学、日野工業高等学園、実践女子大学、市内児童館、多摩動物公園、東京ガス、加藤商会、三菱東京UFJ銀行日野市役所支店、福島文具、日野市企業公社、南観光交通、コニカミノルタ東京サイト日野、三井のリハウス(高幡店・豊田店)、美容室あぶりこ、セレスポ西東京支店



▲昨年展示されたイルミネーション